

2018年6月16日
(公社) 日本消費生活アドバイザー・
コンサルタント・相談員協会 (NACS)
標準化を考える会

子ども向け講座のご案内

この度、NACS 標準化を考える会では、神奈川県くらし安全防災局 くらし安全部 消費生活課 消費者教育推進グループより、幼稚園・保育園で実施する「子ども向け傷害予防講座」の依頼を受けました。

子ども自身が身に付ける子ども服等について、子ども服に付いているヒモやフードの危険性について実物を見せながら説明し、また、交通事故等から子どもを守るために、目立つ色や反射材を使用した安全子ども服を紹介し、光をあてて光る様子などを見る、体験的な講座を考えております。

つきましては、実施させて頂ける幼稚園・保育園（公立・私立を問わず）を募集しております。一講座1時間前後（日時・時間はご要望に合わせて）で、子どもだけでも、保護者同席でも構いません。無料でございます。

実施できません場合は、詳細について、出向いてご説明いたします。ご不明な点がありましたら、下記までご遠慮なくお問合せ下さいませ。

お忙しい中恐縮ですが、ご検討をどうぞよろしくお願い申し上げます。

<お問合せ先>

標準化を考える会 HP <http://nacs-east.jp/kenkyukai/hyoujyunka.htm>

NACS 標準化を考える会代表 田近 秀子（たちか ひでこ）

E-mail:tjk.jp@nifty.com TEL&FAX: 042-661-1803

次に、子ども等を対象にした子ども服の安全性の啓発活動例を2件ご紹介いたします。今回も、同様な内容等を予定しております。

＜経済産業省「夏休み子ども見学デー」＞

2013年・2014年・2016年

子ども服の実物を展示し、親子にヒモやフードの危険性と注意点を説明しました。



＜藤沢市消費生活展～元気な子ども やさしい暮らし～＞

2017年11月18日

テーマ：「安全な子ども服」

○子ども服の安全基準（JIS L 4129）の紹介

子ども服の実物とパンフレットを展示し、参加者にヒモやフードの危険性と注意点を説明しました。



○児童・子どもを交通事故から守る 高視認性安全服の紹介

ニッセンケン品質評価センター・文化服装学院と連携

子どもを交通事故等から守るために、遠くから見ても目立つ、夜間でも明るく見えるように、文化服装学院生が作成した、目立つ色や反射材を使った子ども服を紹介しました。（光をあてると反射材部分が光るのを体験）



以上